

厚生労働科学研究費補助金  
子ども家庭総合研究事業

乳幼児健診をきっかけとした発達障害の早期発見支援活動と  
その評価に関する研究

平成18年度 総括研究報告書

主任研究者 加藤 則子

平成19(2007)年3月

厚生労働科学研究費補助金  
子ども家庭総合研究事業

目 次

総括研究報告書

乳幼児健診をきっかけとした発達障害の早期発見支援活動とその評価に関する研究・・・・・・ 1  
主任研究者 加藤 則子

参考資料 1 : 調査票・・・・・・ 16  
参考資料 2 : 1歳6ヵ月児健診で使われているSDQと似た設問の文言・・・・・・ 18  
参考資料 3 : 3歳児健診で使われているSDQと似た設問の文言・・・・・・ 87  
参考資料 4 : 1歳6ヵ月児設問票欄外自由記載の内容・・・・・・ 196  
参考資料 5 : 3歳児健診設問票欄外自由記載の内容・・・・・・ 250

平成18年度 厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）  
総括研究報告書

乳幼児健診をきっかけとした発達障害の早期発見支援活動とその評価に関する研究

主任研究者 加藤 則子 国立保健医療科学院 研修企画部長

研究要旨

乳幼児健診における発達障害早期発見チェック項目に関するレビュー研究を行ったところ、問題行動スケールについての文献はあるものの、公的健診を視野に置いたチェックに関する文献が探し出せなかった。このため、わが国における発達障害早期発見のための先進的な事例に当たり、参考となる設問項目などについて整理分析を行った。このようなレビュー研究をもとに、わが国の自治体において、発達障害早期発見の取り組みの実態を把握するための研究計画を立て、全国の都道府県市町村において、乳幼児健診での発達障害早期発見の取り組みの実態調査を行った。具体的にはSDQ(Strength and Difficulties Questionnaire) に相当する、又はこれによく似た問診項目を1歳6ヵ月児健診及び3歳児健診で使用しているかどうかについて問いかけた。設問を発送した1997自治体の内1447自治体から回答が得られた。使用されていた頻度の高い問診項目は1歳6ヵ月児健診、3歳児健診ともよく似ていて、多動、交友、感情などに関する項目がそれに当たった。

<分担研究者>

柳川敏彦 和歌山県立医科大学保健看護学部教授  
須藤紀子 国立保健医療科学院生涯保健部主任研究官

A. 研究目的

近年のわが国の地域母子保健活動のあり方は大きく変化している。発達障害の早期発見に新しい課題が増し、また「身内や友人の社会的支援が得られにくい」、「子育てに必要な知識や技術が世代間で伝承されない」、「自分の子どもを持つまで子どもに接したことがない」等の様々な問題は、育児技術の未熟さや親の自尊心の低下、育児不安等のメンタルヘルス障害につながる。こ

のような環境は児童の問題行動を発生させやすく、また発達障害が発生した場合の対応を困難にしている。

この研究は、地域での発達障害の早期発見および子どもの問題行動予防のための多段階の地域育児介入の有効性について追跡調査により科学的に評価すること、また、研究計画を通じ、地域の保健医療・教育資源（保健所、病院医院、保育所、幼稚園等）を生かして地域での養育のストレスや発

達障害の早期発見についての啓発、子どもの問題行動を軽減させるための幅広い戦略に関して検証することを目的としている。

欧米諸国では、1990年前後より発達障害を乳幼児期から発見してゆく試みが子育てへの教育的介入手段として導入され、成果を上げている。ここ数年、わが国においても乳幼児期からの早期発見の必要性が指摘されてきた。しかしながら日本では、外国で広く利用されている方法を試験的に導入している例はあるものの、地域アプローチの観点が乏しく、また、評価研究は殆どなされていない。メンタルヘルス事業に十分な予算や人員を投入しにくくなってきている日本においては、その効率化のためにこのようなプログラムの枠組みを今後積極的に活用されてゆくべきであり、問題行動予防・発達障害の普及啓発のための子育てへの早期介入プログラムの導入、検証、確立をすることは急務である。

発達障害早期発見介入のプログラムは、アメリカやドイツ、スウェーデンなどを中心にいくつか存在し、定量的な方法を用いて評価を行っている。その結果、介入プログラムにより、関与した母親の意識が改善され、子どもの精神的健康を増進することが証明されている。オーストラリアにおいては、問題行動のリスクを持つ未就学児童を使って、介入群と非介入群に無作為に割り当て、1年間追跡した結果、介入群の方に臨床的に信頼のおける変化が起こっていることが分かった。国内では、カナダで開発されたプログラムを導入する試みがなされているが、評価研究はなされていない。また、日本において現在現場において ADHD 対応のために行っている育児介入

は、本研究で導入しようとしているプログラムの一部（レベル4グループワーク）とほとんど同じ内容である。

わが国でこれまで乳幼児健診は発達障害早期発見の場として十分に活用されてこなかった。本研究で利用するプログラムは、その効果が介入研究によって実証されており、また、地域単位での介入という特色があげられる。プログラムは、地域に住む子ども全例に対しての取り組みから、発達障害等に関して特に困難な問題を持った子どもの親への個別の対応まで、5段階に分かれており、地域における子どもと親の抱えるメンタルヘルスの問題に対して、段階的に網羅的に対応が整理されている。

わが国では、地域独自のものや、外国で行われているものの導入など、多くの育児プログラムが実践されているが、地域が充分視野に入っておらず、評価研究は殆ど行われていない。発達障害に対しては、個別の臨床的な対応は行われているが、地域における系統だった予防対策が充分に行われているとは言えない。本研究のような、発達障害早期発見普及啓発の地域アプローチとしての育児プログラムを実践し、有効性を科学的に評価してゆくというやり方は、わが国でこれまでにない取り組みである。

このような地域介入戦略をわが国に導入出来るか否かを検討するために、乳幼児健診におけるチェック項目を調査するなど、わが国における子どものメンタルヘルスに関わる事業を体系的に把握し、問題点を洗い直し、わが国の母子保健事業の体系化に関して新しい視野で考察を試みる必要がある。

このような大きな目的の中で、まず一年

度目としては、わが国の乳幼児健診は、どのように発達障害の早期発見支援に寄与しているかをまず明らかにする必要がある。そのため、乳幼児健診における問診票のなかで幼児の問題行動をどのように捉えようとしているか、その設問の仕方について調査し、全国的な傾向を明らかにするとともに、参考とすることの出来る良い設問を拾い上げ生かしてゆくことなどをねらいとした。

## B. 研究目的

乳幼児健診における発達障害早期発見チェック項目に関するレビュー研究を行った。わが国の自治体において、発達障害早期発見の取り組みの実態を把握するための研究計画を立て、全国の都道府県市町村において、乳幼児健診での発達障害早期発見の取り組みの実態調査を行った。具体的には S D Q (Strength and Difficulties Questionnaire) (R.Goodman 2000 King's College London)に相当する、又はこれによく似た問診項目を1歳6ヵ月児健診及び3歳児健診で使用しているかどうかについて問いかけた。巻末に調査票を添付する。設問を発送したのは1997市町村特別区の母子保健担当者宛である。調査期間は1996年9月～10月、郵送による送付と郵送による返却とした。

## C. 研究結果

乳幼児健診における発達障害早期発見チェック項目に関するレビュー研究を行ったところ、問題行動スケールについての文献はあるものの、公的健診を視野に置いたチェックに関する文献が探し出せなかった。このため、

発達障害の疑い例等が発見された時の支援に関する育児プログラムに関する文献を検索した。海外にはこのような報告が数多く見られ、無作為化対照比較研究、対照群を置いた研究、対照群を置かずに、プログラムの前後での変化を見た文献など、それぞれ数件発見できた。わが国における発達障害早期発見のための先進的な事例に当たり、参考となる設問項目などについて整理分析を行った。地域の熱心な開業医による保護者向けの啓発媒体等が大変参考になった。

設問を発送した1997市区町村の内1447から回答が得られ、回収率は72.5%であった。使用されていた頻度の高い問診項目は1歳6ヵ月児健診、3歳児健診ともよく似ていて、落ち着きがなく長い間じっとしてられない(多動)、一人で居ることが好きで、一人で遊ぶことが多い(交友)、かっとなり、かんしゃくを起こしたりすることが良くある(行為)、こわがりですぐおびえたりする(感情)などに関する項目がそれに当たった。

表1に、1歳6ヵ月児健診問診票においてそれぞれの設問項目と似た問診項目があるかどうかについてあった自治体の割合を示す。表2に、3歳児健診における同様の事柄を示す。似た問診項目が非常に少ない設問項目も多かったが、一方で、かなりの割合の自治体が似た問診項目があるとする設問項目もあった。概して問いかけた設問項目を問診票に用いている割合は3歳児の方が多かった。

これをより見やすくするために、似た設問項目があった自治体の割合の多い順に設問項目を並べた(表3, 4)。「落ち着きがなく長い間じっとしてられない」と問い

かけている場合が、3歳児健診では過半数を占め、1歳6ヵ月児健診でも4割近くを占めた。「一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い」がそれに次ぎ、「カッとなったり、かんしゃくを起こしたりすることがよくある」が1歳6ヵ月児健診で4分の一を占めるなど多く、3歳児健診では「仲の良い友達がひとりもない」、「すぐに気が散りやすく、注意を集中できない」「こわがり、すぐにおびえたりする」などが多かった。

3歳児健診においては、7位以下の項目でも1割以上の自治体が似たような問診項目があると答えていた(表4)。それらは、「集中力がなくものごとを最後までやり遂げない」、「素直でなく、あまり大人の言うことを聞かない」、「よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする」などであった。

それぞれの設問項目に似た問診項目の具体的な文言を参考資料2, 3に示す。回答者の番号は回答の着順につけたもので、特に何かの具体的なコードと対応するような性質のものではない。さらに、自由記載として、設問項目にこだわらず、問題行動についてどのように問診しているかを書いてもらったが、これらについて参考資料4, 5に示す。この場合の自治体番号も、回答の着順に付けたものに過ぎない。

#### D. 考察

SDQの設問項目と似た問診項目があると答えた自治体の割合は概して少なかったが、項目によってはかなり多くの割合の自治体があると答えていた。SDQはいわゆる広い小児気を視野に入れて問題行動と思われる項目を盛り込んでいるため、1歳半児

や3歳児に問いかけるのにふさわしくないものも多い。したがって、この調査は、SDQの設問項目の内、3歳くらいまでの小児に問うのにふさわしい項目はどれであることを調べたことになると言える。これらの結果を基に、市町村の1歳半健診や3歳児健診で効率的に問題行動の有無をチェックしてゆける質問票を考えてゆけると良い。

わが国でこれまで乳幼児健診は発達障害早期発見の場として活用されてこなかった。本研究で次年度以降利用するプログラムは、その効果が介入研究によって実証されており、また、地域単位での介入という特色があげられる。プログラムは、地域に住む子ども全例に対しての取り組みから、発達障害等に関して特に困難な問題を持った子どもの親への個別の対応まで、5段階に分かれており、地域における子どもと親の抱えるメンタルヘルスの問題に対して、段階的に網羅的に対応が整理されている。

このような地域介入戦略をわが国に導入出来るか否かを検討するために、乳幼児健診におけるチェック項目を調査するなど、わが国における子どものメンタルヘルスに関わる事業を体系的に把握し、問題点を洗い直すことで、わが国の母子保健事業の体系化に関して新しい視野を得ることをねらった。

全国の自治体の調査をすることにより、乳幼児健診で発達障害を早期発見する方法について情報を収集し、わが国の実情に応じた乳幼児健診におけるチェックリストを作成することができるため、調査結果をさらに整理して行くことが今後の課題となる。

## E. 結論

1歳6ヵ月児健診並びに3歳児健診における問題行動問診項目についての全国調査をした結果、SDQ (Strength and Difficulties Questionnaire) (R.Goodman 2000 King's College London)の一部に多くの自治体がそれに似た問診を行っているものがあつた。これをもとに、わが国の乳幼児健診の実情に合った問題行動の問診項目を開発して行くことが出来る。

このような取組をきっかけにして乳幼児健診を発達障害の早期発見支援に結びつけて行くことが出来ると考える。

## F. 公表

### 1. 学会

加藤則子, 須藤紀子, 柳川敏彦, 石津博子.  
埼玉県和光市における前向き子育てプログラムの試行と評価. 第53回日本小児保健学会.  
2006.10, 甲府.

平尾恭子, 柳川敏彦, 北野尚美, 前馬理恵,  
内海みよ子, 山田和子, 加藤則子. 和歌山県  
における前向き子育てプログラムの試行. 第  
53回日本小児保健学会. 2006.10, 甲府.

### 2. 論文

加藤則子. 前向き子育てプログラム(トリプル  
P)の紹介. 小児保健研究 2006;65(4):527-31

表1. 1歳6カ月児健診における設問項目の有無

1.他人の心情をあまり気遣わない (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1316	90.9	92.7
2	ある	103	7.1	7.3
	不明	28	1.9	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1419

2.落ち着きがなく、長い間じっとしてられない (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	883	61	62.2
2	ある	536	37	37.8
	不明	28	1.9	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1419

3.頭が痛い、お腹が痛いなど体調不良をよく訴える (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1383	95.6	97.2
2	ある	40	2.8	2.8
	不明	24	1.7	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1423

4.他の子ども達とあまり分け合わない (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1338	92.5	94.2
2	ある	82	5.7	5.8
	不明	27	1.9	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1420

5.カッとなったり、かんしゃくを起こしたりすることがよくある (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1072	74.1	75.4
2	ある	350	24.2	24.6
	不明	25	1.7	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1422

6.1人でいるのが好きで、1人で遊ぶことが多い (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	872	60.3	61.1
2	ある	555	38.4	38.9
	不明	20	1.4	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1427



## 7.素直でなく、あまり大人の言うことを聞かない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1304	90.1	91.6
2	ない	120	8.3	8.4
	不明	23	1.6	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1424

## 8.心配事が多く、いつも不安なようだ (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1387	95.9	97.5
2	ない	36	2.5	2.5
	不明	24	1.7	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1423

## 9.誰かが傷ついたり、気分が悪い時など進んで手を差し伸べない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1404	97	98.3
2	ない	24	1.7	1.7
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

## 10.いつもそわそわしたり、もじもじしている (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1332	92.1	93.3
2	ない	96	6.6	6.7
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

## 11.仲の良い友達が一人もない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1212	83.8	85.1
2	ない	212	14.7	14.9
	不明	23	1.6	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1424

## 12.よく他人の子とけんかをしたり、いじめたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1367	94.5	95.7
2	ない	61	4.2	4.3
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

## 13.落ち込んでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがよくある (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1409	97.4	98.7
2	ない	18	1.2	1.3
	不明	20	1.4	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1427

## 14.他の子ども達から、あまり好かれていないようだ (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1417	97.9	99.2
2	ない	11	0.8	0.8
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

## 15.すぐに気が散りやすく、注意を集中できない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1239	85.6	87.1
2	ない	184	12.7	12.9
	不明	24	1.7	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1423

## 16.目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、自信をなくす (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1354	93.6	94.9
2	ない	73	5	5.1
	不明	20	1.4	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1427

## 17.年下の子ども達に対して優しくない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1415	97.8	99
2	ない	14	1	1
	不明	18	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1429

## 18.よく嘘をついたり、ごまかしたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1426	98.5	99.8
2	ない	3	0.2	0.2
	不明	18	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1429

## 19.他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1424	98.4	99.6
2	ない	6	0.4	0.4
	不明	17	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1430

## 20.自分から進んでよく他人を手伝ったりしない (親・先生・友達など) (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1379	95.3	96.6
2	ない	48	3.3	3.4
	不明	20	1.4	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1427

## 21.あまりよく考えてから行動しない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1418	98	99.2
2	ない	12	0.8	0.8
	不明	17	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1430

## 22.家や学校、その他から物を盗んだりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1427	98.6	99.9
2	ない	2	0.1	0.1
	不明	18	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1429

## 23.他の子ども達より大人という方がうまくいくようだ (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1358	93.8	95.2
2	ない	68	4.7	4.8
	不明	21	1.5	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1426

## 24.怖がりで、すぐにおびえたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1296	89.6	90.9
2	ない	130	9	9.1
	不明	21	1.5	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1426

## 25.集中力がなく、物事を最後までやり遂げない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1346	93	94.3
2	ない	81	5.6	5.7
	不明	20	1.4	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1427

表1. 1歳6か月児健診における設問項目の有無

1.他人の心情をあまり気遣わない (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1316	90.9	92.7
2	ある	103	7.1	7.3
	不明	28	1.9	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1419

2.落ち着きがなく、長い間じっとしてられない (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	883	61	62.2
2	ある	536	37	37.8
	不明	28	1.9	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1419

3.頭が痛い、お腹が痛いなど体調不良をよく訴える (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1383	95.6	97.2
2	ある	40	2.8	2.8
	不明	24	1.7	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1423

4.他の子ども達とあまり分け合わない (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1338	92.5	94.2
2	ある	82	5.7	5.8
	不明	27	1.9	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1420

5.カッとなったり、かんしゃくを起こしたりすることがよくある (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	1072	74.1	75.4
2	ある	350	24.2	24.6
	不明	25	1.7	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1422

6.1人でいるのが好きで、1人で遊ぶことが多い (SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ない	872	60.3	61.1
2	ある	555	38.4	38.9
	不明	20	1.4	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1427

表2. 3歳児健診における設問項目の有無

1.他人の心情をあまり気遣わない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1362	94.1	95.9
2	ない	58	4	4.1
	不明	27	1.9	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1420

2.落ち着きがなく、長い間じっとしてられない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	477	33	33.5
2	ない	949	65.6	66.5
	不明	21	1.5	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1426

3.頭が痛い、お腹が痛いなど体調不良をよく訴える (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1341	92.7	94.2
2	ない	82	5.7	5.8
	不明	24	1.7	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1423

4.他の子ども達とあまり分け合わない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1278	88.3	90.2
2	ない	139	9.6	9.8
	不明	30	2.1	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1417

5.カッとなったり、かんしゃくを起こしたりすることがよくある (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1073	74.2	76.3
2	ない	333	23	23.7
	不明	41	2.8	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1406

## 6.一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	778	53.8	55
2	ない	637	44	45
	不明	32	2.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1415

## 7.素直でなく、あまり大人の言うことを聞かない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1197	82.7	84.2
2	ない	224	15.5	15.8
	不明	26	1.8	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1421

## 8.心配事が多く、いつも不安なようだ (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1247	86.2	87.8
2	ない	174	12	12.2
	不明	26	1.8	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1421

## 9.誰かが傷ついたり、気分が悪い時など進んで手を差し伸べない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1412	97.6	99.1
2	ない	13	0.9	0.9
	不明	22	1.5	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1425

## 10.いつもそわそわしたり、もじもじしている (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1232	85.1	86.7
2	ない	189	13.1	13.3
	不明	26	1.8	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1421

## 11.仲の良い友達が一人もない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	808	55.8	56.7
2	ない	618	42.7	43.3
	不明	21	1.5	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1426

## 12.よく他人の子とけんかをしたり、いじめたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1216	84	85.2
2	ない	212	14.7	14.8
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

## 13.落ち込んでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがよくある (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1412	97.6	99
2	ない	14	1	1
	不明	21	1.5	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1426

14.他の子ども達から、あまり好かれていないようだ (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1360	94	95.2
2	ない	69	4.8	4.8
	不明	18	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1429

15.すぐに気が散りやすく、注意を集中できない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	860	59.4	60.8
2	ない	555	38.4	39.2
	不明	32	2.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1415

16.目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、自信をなくす (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1253	86.6	88.2
2	ない	168	11.6	11.8
	不明	26	1.8	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1421

17.年下の子ども達に対して優しくない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1367	94.5	95.6
2	ない	63	4.4	4.4
	不明	17	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1430

18.よく嘘をついたり、ごまかしたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1421	98.2	99.5
2	ない	7	0.5	0.5
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

19.他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1401	96.8	98.2
2	ない	26	1.8	1.8
	不明	20	1.4	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1427

20.自分から進んでよく他人を手伝ったりしない (親・先生・友達など) (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1357	93.8	95.2
2	ない	69	4.8	4.8
	不明	21	1.5	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1426

21.あまりよく考えてから行動しない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1394	96.3	97.6
2	ない	34	2.3	2.4
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

## 22.家や学校, その他から物を盗んだりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1420	98.1	99.4
2	ない	8	0.6	0.6
	不明	19	1.3	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1428

## 23.他の子ども達より大人という方がうまくいくようだ (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1344	92.9	94.4
2	ない	80	5.5	5.6
	不明	23	1.6	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1424

## 24.怖がりで, すぐにおびえたりする (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1062	73.4	74.3
2	ない	367	25.4	25.7
	不明	18	1.2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1429

## 25.集中力がなく, 物事を最後までやり遂げない (SA)

No	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	ある	1138	78.6	80.3
2	ない	280	19.4	19.7
	不明	29	2	
	サンプル数(%ベース)	1447	100	1418



表 3. 回答頻度が多かった設問項目ベスト 6

	1.6 割 合 (%)	1.6 順 位	3 歳 割 合 (%)	3 歳 順 位
落ち着きがなく長い間じっとしてられない(多動)	37.0	2	65.6	1
一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い(交友)	38.4	1	44.0	2
仲の良い友達がひとりもない(交友)	14.7	4	42.7	3
すぐに気が散りやすく、注意を集中できない(多動)	12.7	5	38.4	4
こわがりで、すぐにおびえたりする(感情)	9.0	6	25.4	5
カッとなったり、かんしゃくを起こしたりすることがよくある(行為)	24.2	3	23.0	6

表 4. 設問項目 3歳で頻度が7位～12位

	1.6 割 合 (%)	1.6 順 位	3 歳 割 合 (%)	3 歳 順 位
集中力がなくものごとを最後までやり遂げない(多動)	5.6	11	19.4	7
素直でなく、あまり大人の言うことを聞かない(行為)	8.3	7	15.5	8
よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする(行為)	4.2	14	14.7	9
いつもそわそわしたり、もじもじしている(多動)	6.6	9	13.1	10
心配事が多く、いつも不安なようだ(感情)	2.5	17	12.0	11
目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、自信をなくす(感情)	5.0	12	11.6	12

参考資料1:調査票

1歳6ヵ月児健診の間診票・記録票などに次のようなこどもの行動に関する設問項目がありますか？心当たりがない場合は「ない」に○をつけてください。記述されたものと似た項目で設問している時は「ある」に○を付けて、( )の中に実際にどう聞いているかを記入してください。

1. 他人の心情をあまり気遣わない。…………… ない ある( )
2. 落ち着きがなく、長い間じっとしてられない。…………… ない ある( )
3. 頭が痛い、お腹が痛いなど、体調不良をよく訴える。…………… ない ある( )
4. 他の子ども達と、あまり分け合わない(ごほうび・おもちゃなど)。…………… ない ある( )
5. カットなったり、かんしゃくを起こしたりすることがよくある。…………… ない ある( )
6. 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い。…………… ない ある( )
7. 素直でなく、あまり大人の言うことを聞かない。…………… ない ある( )
8. 心配事が多く、いつも不安なようだ。…………… ない ある( )
9. 誰かが傷ついたり、気分が悪い時など、進んで手をさしのべない。… ない ある( )
10. いつもそわそわしたり、もじもじしている。…………… ない ある( )
11. 仲の良い友達がひとりもない。…………… ない ある( )
12. よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする。…………… ない ある( )
13. 落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある。… ない ある( )
14. 他の子ども達から、あまり好かれていないようだ。…………… ない ある( )
15. すぐに気が散りやすく、注意を集中できない。…………… ない ある( )
16. 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、自信をなくす。… ない ある( )
17. 年下の子ども達に対して優しくない。…………… ない ある( )
18. 良く嘘をついたり、ごまかしたりする。…………… ない ある( )
19. 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする。…………… ない ある( )
20. 自分から進んで良く他人を手伝ったりしない(親・先生・友達など)。… ない ある( )
21. あまりよく考えてから行動しない。…………… ない ある( )
22. 家や学校、その他から物を盗んだりする。…………… ない ある( )
23. 他の子ども達より、大人といる方がうまくいくようだ。…………… ない ある( )
24. こわがりで、すぐにおびえたりする。…………… ない ある( )
25. 集中力がなく、ものごとを最後までやり遂げない。…………… ない ある( )

このほかにも行動上の問題についての設問項目があったら以下に記載して下さい

3歳児健診の間診票・記録票などに次のようなこどもの行動に関する設問項目がありますか？心当たりがない場合は「ない」に○をつけてください。記述されたものと似た項目で設問している時は「ある」に○をつけて、( )の中に実際にどう聞いているかを記入してください。

1. 他人の心情をあまり気遣わない。…………… ない ある( )
2. 落ち着きがなく、長い間じっとしてられない。…………… ない ある( )
3. 頭が痛い、お腹が痛いなど、体調不良をよく訴える。…………… ない ある( )
4. 他の子ども達と、あまり分け合わない(ごほうび・おもちゃなど)。…………… ない ある( )
5. カツとなったり、かんしゃくを起こしたりすることがよくある。…………… ない ある( )
6. 一人でいるのが好きで、一人で遊ぶことが多い。…………… ない ある( )
7. 素直でなく、あまり大人の言うことを聞かない。…………… ない ある( )
8. 心配事が多く、いつも不安なようだ。…………… ない ある( )
9. 誰かが傷ついたり、気分が悪い時など、進んで手をさしのべない…………… ない ある( )
10. いつもそわそわしたり、もじもじしている。…………… ない ある( )
11. 仲の良い友達がひとりもない。…………… ない ある( )
12. よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする。…………… ない ある( )
13. 落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんでいたりすることがよくある。…………… ない ある( )
14. 他の子ども達から、あまり好かれていないようだ。…………… ない ある( )
15. すぐに気が散りやすく、注意を集中できない。…………… ない ある( )
16. 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、自信をなくす。… ない ある( )
17. 年下の子ども達に対して優しくない。…………… ない ある( )
18. 良く嘘をついたり、ごまかしたりする。…………… ない ある( )
19. 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする。…………… ない ある( )
20. 自分から進んで良く他人を手伝ったりしない(親・先生・友達など)。… ない ある( )
21. あまりよく考えてから行動しない。…………… ない ある( )
22. 家や学校、その他から物を盗んだりする。…………… ない ある( )
23. 他の子ども達より、大人という方がうまいくようだ。…………… ない ある( )
24. こわがりで、すぐにおびえたりする。…………… ない ある( )
25. 集中力がなく、ものごとを最後までやり遂げない。…………… ない ある( )

このほかにも行動上の問題についての設問項目があったら以下に記載して下さい

お差し支えがなければ、市町村名、ご連絡先、ご担当者様名をご記載下さい

